

農林水産・食品分野の公募情報（2020年7月1日） 6月24日以降の新規の情報を赤字で示しています。

【研究開発関連】

■省庁等

- ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援センター：「ムーンショット型農林水産研究開発事業」プロジェクトマネージャーの公募
http://www.naro.affrc.go.jp/laboratory/brain/moon_shot/koubo_PM/index.html
分野等：総合科学技術・イノベーション会議が決定した6つのムーンショット目標のうち、ムーンショット目標5「2050年までに、未利用の生物機能等のフル活用により、地球規模でムリ・ムダのない持続的な食料供給産業を創出」の達成に向け、農林水産省が挑戦的研究開発を推進すべき分野・領域等を定めた研究開発構想の実現に向けた研究開発プロジェクトを統括するプロジェクトマネージャーを公募する。
公募期間：2020年5月11日～7月20日
- ・JST：「令和2年度産学共同実用化開発事業 NexTEP 一般タイプ」
<https://www.jst.go.jp/jitsuyoka/bosyu.html>
分野等：大学等の研究成果に基づくシーズを用いた、開発リスクを伴う規模の大きい開発を支援。
公募期間：2020年3月31日～8月31日（第1回）、11月30日（第2回）、2021年3月31日（第3回）
- ・JST：「令和2年度産学共同実用化開発事業 NexTEP 未来創造ベンチャータイプ」
<https://www.jst.go.jp/jitsuyoka/bosyu.html>
分野等：大学等の研究成果に基づくシーズを用いた、原則として設立後10年以内の企業が行う、開発リスクは高いが未来の産業を創造するインパクトが大きい開発について支援。
公募期間：2020年3月31日～8月31日（第1回）、11月30日（第2回）、2021年3月31日（第3回）
- ・JST：「令和2年度 研究成果最適展開支援プログラム A-STEP 企業主体（マッチングファンド型）」
<https://www.jst.go.jp/a-step/koubo/index.html>
分野等：大学等の研究成果・技術シーズに基づく企業主体による実用化開発を行う。
公募期間：2020年3月31日～7月22日
- ・JST：「令和2年度 研究成果最適展開支援プログラム A-STEP 企業主体（返済型）」
<https://www.jst.go.jp/a-step/koubo/index.html>
分野等：大学等の研究成果・技術シーズに基づく企業主体による実用化開発を行う。
公募期間：2020年3月31日～8月末（第1回）、11月末（第2回）、2021年3月末（第3回）
- ・JST：「2020年ベルモント・フォーラム CRA（共同研究活動）Towards Sustainability of Soils & Groundwater for Society（土壌と地下水の持続可能な社会利用をめざして）」
https://www.jst.go.jp/inter/program/announce/announce_belmont_soils2020.html
分野等：
 1. Climate change, carbon cycle, and sustainability of soils and groundwater（気候変動、炭素循環、土壌と地下水の持続可能性について）
 2. Highly anthropized ecosystems (including large natural resources extraction)（人為的に改変された生態系について（自然資源の大規模採取を含む））
 3. Reconciling short and long-term process to maintain or improve ecosystem functions（生態系機能の維持と向上にむけた短期的、長期的なプロセスの調整）公募期間：2020年4月10日～7月23日（事前登録締切）、8月24日（募集締切）
- ・JST：「令和2年度採択予定 戦略的国際共同研究プログラム（SICORP）日本—EU「高度バイオ燃料と代替再生可能燃料」共同研究」
https://www.jst.go.jp/inter/program/announce/announce_eujoint_horizon2020.html
分野等：「高度バイオ燃料と代替再生可能燃料」分野での日本—EU間の共同研究を強化することにより、この分野における世界的な研究成果を得、革新的な技術を創出する。
公募期間：2020年5月7日～9月1日
- ・JST：「2020年度 戦略的国際共同研究プログラム（SICORP）EIG CONCERT-Japan 第7回共同研究課題募集「レジリエント、安全、セキュアな社会のためのICT」」

https://www.jst.go.jp/inter/program/announce/announce_ict2020.html

分野等：日欧それぞれの強みを生かし、サイバー、フィジカル両空間において社会が直面する様々な脅威に対する ICT を活用した革新的な対処法の創出を目的としている。本公募分野には、AI、IoT など様々な ICT を活用した、自然・人為的災害、都市化・過疎化、高齢化、サイバー攻撃、エネルギー・資源・食糧問題などの社会課題の解決に向けた取り組みが含まれる。

公募期間：2020 年 5 月 18 日～7 月 17 日

・ JST：「2020 年度創発的研究支援事業」

<https://www.jst.go.jp/souhatsu/index.html>

分野等：破壊的イノベーションにつながるシーズを創出する潜在性をもった科学技術（人文科学のみに係るものを除く）に関する研究分野を対象に、失敗を恐れず長期的に取り組む必要のある挑戦的・独創的な研究提案を募集する。

公募期間：2020 年 6 月 1 日～7 月 31 日

・ NEDO：「バイオジェット燃料生産技術開発事業/実証を通じたサプライチェーンモデルの構築、微細藻類基盤技術開発」

https://www.nedo.go.jp/koubo/FF2_100285.html

分野等：

1. 実証を通じたサプライチェーンモデルの構築
2. 微細藻類基盤技術開発

公募期間：2020 年 5 月 12 日～7 月 17 日

・ NEDO：「2020 年度 研究開発型スタートアップ支援事業/シード期の研究開発型スタートアップに対する事業化支援（第 2 回公募）」

https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100263.html

分野等：具体的な技術シーズを活用した事業構想を持ち、NEDO 認定 VC より、NEDO に申請する助成対象費用の 1/3 以上の金額の出資を受ける STS（シード期の研究開発型スタートアップ：Seed-stage Technology-based Startups）に対して NEDO は助成する。助成対象経費は技術シーズの事業化に必要な経費（実用化開発、企業化可能性調査等）。

公募期間：2020 年 5 月 26 日～7 月 15 日

・ NEDO：「2020 年度 国際研究開発/コファンド事業（対象国：イスラエル、フランス、ドイツ、スペイン、チェコ、イギリス、カナダ）」

https://www.nedo.go.jp/koubo/AT092_100162.html

分野等：日本企業（研究機関、大学等とのコンソーシアムも可。以下「企業等」という）が、優れた技術を持つ外国企業と共同で実施する国際研究開発プロジェクトに対し、NEDO が海外の研究開発・イノベーション支援機関等とともに「コファンド形式」により資金支援を行うことで、日本企業のグローバルなオープンイノベーションを加速し、国内外の新規市場獲得を目指す。なお、本年度の公募は、昨年度までの各国との二国間公募方式ではなく、欧州を中心とする各国の研究開発・イノベーション支援機関の国際的なネットワークである EUREKA の GlobalStars スキームを活用した多国間共同公募方式により実施する。対象技術分野は、NEDO が所掌するあらゆる産業技術分野（原子力と創薬は除く、ただし創薬支援技術は可）。

公募期間：2020 年 6 月 8 日～9 月 10 日

・ NEDO：「官民による若手研究者発掘支援事業」

https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100226.html

分野等：

1. 共同研究フェーズ

大学等に所属する若手研究者が企業と共同研究等の実施に係る合意書を締結し、企業から大学等に対して共同研究等費用が支払われることを条件として、実用化に向けた目的指向型の創造的な基礎又は応用研究を実施するものを助成する。

2. マッチングサポートフェーズ

大学等に所属し、企業との共同研究等の実施を希望する若手研究者が実施する、産業界が期待する目的指向型の創造的な基礎又は応用研究を実施するものを助成する。

公募期間：2020 年 6 月 23 日～8 月 17 日

・ 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 宇宙探査イノベーションハブ：「2020 年度宇宙探査イノベーションハブ「太陽系フロンティア開拓による人類の生存圏・活動領域拡大に向けたオープンイノベーション」に関する研究提案募集（RFP）（第 6 回）」

http://www.ihub-tansa.jaxa.jp/RFP_202006.html

分野等：宇宙航空研究開発機構（JAXA）は、宇宙航空分野はもちろんのこと、様々な異なる分野の知見を取り入れ、開かれた JAXA として日本全体の研究開発成果の最大化を図ることを重要なミッションとしている。このため、JAXA

「宇宙探査イノベーションハブ」では、将来月・火星のような重力天体をはじめとした宇宙探査や宇宙活動全般に資する技術の創出を、地上における技術課題解決と融合させ、我が国の産業界や大学とともに革新的な技術の開発を行い、宇宙・地上双方への成果の応用を目指した活動を行っている。これまで探査ハブでは、様々な分野の企業や大学等と交流、意見交換し、情報提供要請（RFI: Request for Information）にて企業・大学等が保有する技術情報や研究開発ニーズの提供を受けている。これらに基づき研究提案募集を実施し、多種多様な企業・大学等と連携した研究開発に取り組んできた。この度、これまで RFI に提供頂いた技術情報を基に研究課題を絞り込み、第6回研究提案募集を実施する。

公募期間：2020年6月1日～7月10日

- ・内閣府（食品安全委員会）：「令和2年度食品健康影響評価技術研究（追加公募）」

http://www.fsc.go.jp/chousa/kenkyu/kenkyu_koubo/kenkyu_r2_koubo_tuika.html

分野等：食品用器具・容器包装に用いられるビスフェノールAのリスク評価に資する科学的知見の検討に関する研究

公募期間：2020年6月23日～7月14日

■民間等

- ・公益財団法人関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団：「2020年度試験研究助成」

<https://www.krf.or.jp/research>

分野等：エネルギー・リサイクル分野 等

公募期間：2020年1月6日～8月31日

- ・公益財団法人稲盛財団：「2021年度稲盛科学研究機構（InaRIS）フェロシッププログラム」

<https://www.inamori-f.or.jp/inaris>

分野等：『生命：生物の「しなやかさ」と「したたかさ」』に関する研究

公募期間：2020年5月21日～7月31日

- ・公益財団法人井上科学振興財団：「第13回（2021年度）井上リサーチアワード」

<http://www.inoue-zaidan.or.jp/f-03.html>

分野等：自然科学の基礎的研究で優れた業績を挙げ、更に開拓的発展を目指す若手研究者の独創性と自立を支援することを目的とし、これまでの成果を踏まえ、単独で又は共同研究者の協力を得て行う将来性豊かな研究計画を対象として助成する。

公募期間：2020年4月1日～7月31日

- ・公益財団法人島津科学技術振興財団：「2020年度研究開発助成」

<https://www.shimadzu.co.jp/SSF/research.html>

分野等：1. 科学計測に係る領域全般、2. 科学計測に係る新分野

公募期間：2020年4月1日～7月31日

- ・一般社団法人日本ペット栄養学会：「研究奨励金」

<http://www.jspan.net/syougakukin/index.html>

分野等：ペット栄養に関する研究全般

公募期間：2020年4月?日～9月30日

- ・公益財団法人コーセーコスメトロジー研究財団：「2020年度コスメトロジー研究助成」

https://www.kose-cosmetology.or.jp/research_support/researchSupport3.html

分野等：化粧品及びそれに関連する基礎的分野の課題

公募期間：2020年5月7日～7月10日

- ・公益財団法人ダノン健康栄養財団：「2021年度ダノン学術研究助成金」

<https://www.danone-institute.or.jp/research/7725.html>

分野等：栄養・食品と健康に関する基礎的、臨床的、または疫学的研究（特に重点をおく研究テーマ：小児の栄養、高齢者の栄養、食習慣についての疫学、乳製品・プロバイオティクスの有用性、および食育の効果測定）

公募期間：2020年5月15日～7月31日

- ・公益財団法人ホクト生物科学振興財団：「令和2年度助成先公募」

<https://www.hokto-kinoko.co.jp/z0y6LaZKWu/wp-content/uploads/2020/04/b02b3734ec44757c32259056807b3c74.pdf>

分野等：バイオテクノロジーを主体とする調査・研究・技術開発等で新規な内容を擁し、将来にわたってバイオテクノロジー等生物科学の研究開発に一定の貢献をするものと認められるもの。

公募期間：2020年4月?日～8月25日

- ・公益財団法人中部電気利用基礎研究振興財団：「令和2（2020）年度助成」

<http://www006.upp.so-net.ne.jp/refec/oubo2020.htm>

分野等：電気、電子、情報、通信、応用物理、土木、建築、機械、応用化学、メカトロニクス、新素材、エネルギー、環境、バイオ、複雑系科学、農水産、家政、保健衛生、技術史等の他、電気の効果的な利用の拡大に関連する基礎研究

公募期間：2020年4月?日～8月26日

- ・公益財団法人東洋食品研究所：「2020年度研究助成」

<https://www.shokuken.or.jp/subsidize/>

分野等：

A 分類：食品資源、食品科学、食品加工に関する研究

1. 食品資源に関する分野：農産原料栽培、育種等に関する研究
2. 食品科学に関する分野：安全・衛生、機能・栄養、食品物性、食品のおいしさ（食感・味）等に関する研究
3. 食品加工に関する分野：製造・加工、調理、殺菌、容器包装・保存、流通等に関する研究

B 分類：当法人設定テーマに関する研究

1. 食品原料の有効活用（未利用資源利用、フードロス解消など）
2. 地域の産業振興を目的とした食品の研究

公募期間：2020年5月1日～7月31日

- ・公益財団法人日本発明振興協会：「令和2年度発明研究奨励金」

<http://jsai.org/Shoureikin/ouboyoryo.html>

分野等：

発明考案の試験研究であって、次の事項に該当し、その発明考案の実施化もしくは展開に必要と認められるものを交付対象とする。

1. 特許権として登録済みのもの。
2. 特許を出願し、既に公開され、かつ審査請求済みのもの。但し、係争中のものは除く。
3. 実用新案は、登録済みで実用新案技術評価書入手済みのもの。

公募期間：2020年5月1日～7月31日

- ・公益財団法人ホソカワ粉体工学振興財団：「令和2年度研究助成」

<http://www.kona.or.jp/jp/>

分野等：粉体工学、粉体科学に関する研究

公募期間：2020年5月11日～7月20日

- ・公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団：「2020年度岸本基金研究助成」

<http://www.senri-life.or.jp/grant/grant-1.html>

分野：

1. 生命現象の解明
 2. 健康の維持増進と疾病の予防・治療
 3. 生物およびその諸機能の産業への応用
- を基本的な分野とし、獨創性・先行性があり、かつ、ライフサイエンス振興への波及効果が期待できるもの。

公募期間：2020年6月1日～7月31日

- ・公益財団法人矢崎科学技術振興記念財団：「2020（R2）年度研究助成」

https://www.yazaki-found.jp/wordpress/applications/research_grants.html

分野等：情報、新材料、エネルギーに関する分野

公募期間：2020年6月1日～8月31日

- ・公益財団法人矢崎科学技術振興記念財団：「2020（R2）年度 特定研究助成」

https://www.yazaki-found.jp/wordpress/applications/s_research.html

分野等：

領域 a. 高齢者・身障者への質の高い支援技術に関する研究

領域 b. 革新的なモビリティ社会の創出を支える基盤技術に関する研究

公募期間：2020年6月1日～8月31日

- ・公益財団法人浦上食品・食文化振興財団：「令和2年度学術研究助成」

<https://www.urakamizaidan.or.jp/research/index.html>

分野等：

1. 食品加工技術に関する研究
2. 食品と健康に関する研究
3. 香辛料食品に関する研究
4. 食嗜好・食行動に関する研究
5. 食品の安全性に関する研究

公募期間：2020年6月1日～7月10日

- ・公益財団法人稲盛財団：「2021年度研究助成」

https://www.inamori-f.or.jp/inamori_grants

分野等：自然科学系、人文・社会科学系

公募期間：2020年5月21日～7月20日

- ・公益財団法人栢森情報科学振興財団：「2020年度研究助成」

<http://www.kayamorif.or.jp/j.html>

分野等：情報に関する科学の基礎的・萌芽的または総合的研究

公募期間：2020年6月1日～8月31日

- ・やずや食と健康研究所：「2020年度助成研究」

<https://yazuken.jp/subsidy/outline/>

分野等：大テーマは「食と健康」。小テーマは「1. 食の安全」「2. 食と予防医療」「3. 食と運動」「4. 食と生活」「5. 食と社会」「6. 食と食育」「7. 食と文化」「8. 食と健康にかかわる歴史」「9. その他」。

公募期間：2020年6月16日～7月16日

- ・公益財団法人発酵研究所：「2021年度一般研究助成」

<http://www.ifo.or.jp/research/guide03.html>

分野等：

1. 微生物の分類に関する研究（分離、分類、保存）
2. 微生物の基礎研究（生化学、構造、遺伝、生理、生態、進化など）
3. 微生物の応用研究（発酵、生理活性物質、プロバイオティクス、環境保全、バイオエネルギーなど）

公募期間：2020年7月1日～31日

- ・公益財団法人発酵研究所：「2021年度大型研究助成」

<http://www.ifo.or.jp/research/guide04.html>

分野等：

1. 微生物の分類に関する研究（分離、分類、保存）
2. 微生物の基礎研究（生化学、構造、遺伝、生理、生態、進化など）
3. 微生物の応用研究（発酵、生理活性物質、プロバイオティクス、環境保全、バイオエネルギーなど）

公募期間：2020年7月1日～31日

- ・公益財団法人発酵研究所：「2021年度若手研究者助成」

<http://www.ifo.or.jp/research/guide05.html>

分野等：

1. 微生物の分類に関する研究（分離、分類、保存）
2. 微生物の基礎研究（生化学、構造、遺伝、生理、生態、進化など）

公募期間：2020年7月1日～31日

- ・公益財団法人岩谷直治記念財団：「第47回（2020年度）岩谷科学技術研究助成」

<http://www.iwatani-foundation.or.jp/>

分野等：

1. 再生可能エネルギー源
2. 将来に期待される燃料
3. エネルギーの変換、輸送、利用の高効率化、合理化など
4. エネルギー材料
5. 低温の利用
6. 環境保全、地球温暖化防止、エネルギー利用上の安全性

公募期間：2020年6月1日～7月31日

- ・一般社団法人ヤンマー資源循環支援機構：「助成事業 2020 年度募集」

<https://www.yanmar.com/jp/shigenjunkan/application/index.html>

分野等：

「資源循環型の持続可能な農林水産業の取組み」、「農林水産資源の活用」の 2 つを助成の対象とするが、その中で特に以下に記載する課題の解決を目標とし、資源循環型社会の実現に資する基礎研究、技術開発、実証等に対して支援する。

- ・持続可能で、かつ環境負荷を最小限にする農業、林業、水産業の実現に寄与する。
- ・枯渇する天然資源の使用を最小限にする。
- ・農林水産業において排出される廃棄物の削減、例えば再生可能エネルギーへの変換のように再利用を可能にする。
- ・生態系を維持する。
- ・自然環境を永続的に豊かにする。

公募期間：2020 年 6 月 1 日～8 月 7 日

- ・一般財団法人油脂工業会館：「令和 3 年度研究助成」

<https://www.yushikaikan.or.jp/system.html>

分野等：

1. コロイド、界面科学及び石鹸、界面活性剤工業に関する技術の分野
2. 油脂、脂質に関する科学及び油脂加工技術の分野
3. 健康、美、清潔と生活の科学に関する研究・技術の分野

※上記の三分野とするが周辺の分野も包含する。

公募期間：2020 年 6 月 1 日～8 月 31 日

- ・公益財団法人味の素食の文化センター：「2020 年度食の文化研究助成事業」

<https://www.syokubunka.or.jp/research/>

分野等：

1. 食の文化に関わる研究を対象とする。人文・社会科学の研究に限らず、自然科学分野で食の文化に関する研究（但し、食品や医薬品などの開発を目的とするものは除く）も含める。
2. 特に、食の文化に関する認識や研究活動に新たな広がりや深みをもたらすことが期待される研究を優先的に対象とする。

公募期間：2020 年 7 月 1 日～8 月 31 日

- ・株式会社リバネス：「第 49 回リバネス研究費 ニッポン 食のイノベーション賞」

https://r.lne.st/2020/06/01/49th_nippn/

分野等：“食”に関して新たな価値を生み出すあらゆる研究

公募期間：2020 年 6 月 1 日～7 月 31 日

- ・株式会社リバネス：「第 49 回リバネス研究費 フォーカスシステムズ賞」

https://r.lne.st/2020/06/01/49th_focus-s/

分野等：アフターコロナ時代のスマート社会の実現に向けたあらゆる研究

公募期間：2020 年 6 月 1 日～7 月 31 日

- ・日本石鹸洗剤工業会：「2021 年度グリセリン新規用途開発研究助成」

https://jsda.org/w/01_katud/glycerin.html

分野等：

1. グリセリンの新規用途開発研究（新規化学物質、新規応用研究）
2. グリセリンを出発原料とした有用化学製品の開発研究
3. その他需要拡大につながる研究

公募期間：2020 年 6 月 1 日～8 月 31 日

- ・公益財団法人東レ科学振興会：「令和 2 年度（第 61 回）東レ科学技術研究助成」

<https://www.toray-sf.or.jp/grant/science/application.html>

分野等：国内の研究機関において自らのアイデアで萌芽的研究に従事しており、かつ今後の研究の成果が科学技術の進歩、発展に貢献するところが大きいと考えられる若手研究者。

公募期間：2019 年 6 月 15 日～10 月 9 日

- ・公益財団法人小笠原敏晶記念財団：「2020 年度一般研究助成」

<http://ogasawarazaidan.or.jp/grant/general/>

分野等：

1. 機能性高分子新素材の開発に関する研究
2. 高分子の成形、切削、接着等の加工に関する研究
3. 高分子成形の金型に関する新技術の研究
4. プラスチックを利用した新機能部品の開発
5. 高分子の廃棄及びリサイクルに関する研究

公募期間：2020年6月17日～7月15日

- ・公益財団法人小笠原敏晶記念財団：「2020年度インキュベンチャー助成」

<http://ogasawarazaidan.or.jp/grant/incuventure/>

分野等：

1. 本年度は新型コロナウイルス感染症対策に関連する優れた新製品、新技術（但し、医薬を除く）を対象とする。
2. 原則として、3年以内に事業化可能なもの。

公募期間：2020年6月17日～7月15日

- ・公益財団法人旭硝子財団：「2021年度採択（2020年度募集）「研究奨励」」

<http://www.af-info.or.jp/subsidy/about.html>

分野等：

1. 化学・生命分野
化学・生命科学系の研究で、物質・材料、生命・生物に関わる研究、およびこれらに関係の深い研究
2. 物理・情報分野
物理・情報系の研究で、材料・デバイス・システム、情報・制御ならびに設計・生産の基礎に関わる研究、およびこれらに関係の深い研究

公募期間：2020年8月1日～28日

- ・公益財団法人旭硝子財団：「2021年度採択（2020年度募集）「サステイナブルな未来への研究助成」」

<http://www.af-info.or.jp/subsidy/about.html>

分野等：

1. 建築・都市分野
人間生活の歴史と現状、将来を視野に置いた建築・都市空間に関わる研究
2. 人文・社会科学分野
持続可能な社会の実現に向けた人文・社会科学的な研究
3. 環境フィールド研究
自然と人との良好な関係の維持・構築に資するフィールド調査を中心とする研究

公募期間：2020年8月1日～9月11日

- ・公益財団法人日本ワックスマン財団：「令和2年度学術研究助成金」

https://www.waxsmen.or.jp/wk_offer/p_offering.html

分野等：微生物学・免疫学及び感染症学に関する学術研究

公募期間：2020年8月1日～9月30日

- ・公益財団法人八洲環境技術振興財団：「研究開発・調査助成」

https://www.yashimadenki.co.jp/zaidan/enterprise_application.php

分野等：

1. 再生可能エネルギー源等に関連する技術開発
2. クリーン燃料
3. エネルギーの転換、輸送、貯蔵、利用の高効率化、合理化およびそれらのシステム
4. エネルギー材料、デバイス
5. 環境保全、地球温暖化防止、エネルギー利用上の技術
6. 環境技術マネジメントの基礎研究

公募期間：2020年8月1日～10月31日

- ・公益財団法人中島記念国際交流財団：「令和3年度（2021年度）日本人若手研究者研究助成金」

<http://www.nakajimafound.or.jp/koubo.htm>

分野等：情報科学、生命科学

公募期間：2020年8月3日～21日

- ・一般財団法人お酒の科学財団：「2021年度研究助成」

<https://www.osake-kagaku.or.jp/grant/>

分野等：

1. 一般研究領域
 - 1) 臨床・精神医学領域、2) 臨床・内科学領域、3) 公衆衛生学領域、4) 心理学領域
2. 特定研究領域
年度毎に設定するお酒の健康影響に関する研究領域。2021年度は「IoTを活用したお酒の健康影響の評価」に関する研究課題とする。

公募期間：2020年6月15日～8月28日

- ・公益財団法人人工知能研究振興財団：「第31回 令和2年度 人工知能研究助成」

<http://www.airpf.or.jp/josei.html>

分野等：

人工知能及び関連技術分野（人工知能を活用した情報処理技術、情報通信技術等）の高度化に関する調査、研究及び開発（以下「研究」という）であって、次の各号に掲げるものとする。

1. 産業・環境分野における技術高度化並びに生産性改善のための人工知能及びその利用技術に関する研究
2. 医療・介護・教育・経済・法律等の知的支援に関する研究
3. 画像・音声理解、ヒューマンインターフェイス、エンターテインメント、感性情報処理の高度化に関する研究
4. ロボットの感覚・運動・思考・知能・感情・インタラクション等に関する研究
5. インターネット・IoT・モバイルシステムの知的で安全な利用法に関する研究
6. その他、人工知能の基礎及びその利用技術等に関する研究

公募期間：2020年7月1日～9月30日

- ・公益財団法人松籟科学技術振興財団：「研究助成事業」

<https://www.shorai-foundation.or.jp/application/>

分野等：

1. 植物有用成分およびバイオマス資源の高度利用に関わる研究
2. エレクトロニクス複合材料および次世代実装に関わる研究
3. 持続可能な社会を実現する有機系新素材およびその機能化に関わる研究

公募期間：2020年7月21日～9月30日

- ・公益財団法人東京化成化学振興財団：「2021年度助成金」

<https://www.tei-f.or.jp/subsidy>

分野等：

下記分野の「基礎および応用研究」に助成する。

1. 有機化学、2. マテリアルサイエンス、3. ライフサイエンス

公募期間：2020年7月1日～8月31日

- ・公益財団法人ヤクルト・バイオサイエンス研究財団：「2020年度研究助成」

<http://yakult-bioscience.or.jp/project.html>

分野等：

1. 一般研究助成：腸内フローラに関連する萌芽的研究
2. 特別研究助成：腸内フローラに関連する研究

公募期間：2020年7月1日～8月31日（特別研究助成）、9月30日（一般研究助成）

- ・公益財団法人水谷糖質科学振興財団：「第28回研究助成」

<https://www.mizutanifdn.or.jp/ja/grant/apply.html>

分野等：糖質科学とその関連物質の独創的研究

公募期間：2020年7月1日～9月1日

- ・公益財団法人藤原ナチュラルヒストリー振興財団：「学術研究助成（2020年度）」

http://fujiwara-nh.or.jp/archives/2020/0701_101129.php

分野等：ナチュラルヒストリーの研究（動物分野）

公募期間：2020年7月1日～9月1日

- ・公益財団法人ノバルティス科学振興財団：「2020年度 第34回ノバルティス研究奨励金」

<http://japanfoundation.novartis.org/ja/programs/index03.html>

分野等：生物・生命科学、関連する化学および情報科学の領域における創造的な研究

公募期間：2020年7月1日～9月15日

- 公益財団法人日立財団：「2020 年度（第 52 回）倉田奨励金 自然科学・工学研究分野」
<https://www.hitachi-zaidan.org/works/science/kurata/index.html>
分野等：
下記 3 つの分野に対して助成を行う。なお、共通して自然科学・工学研究の観点による文理融合的研究も対象とする。
1. エネルギー・環境、2. 都市・交通、3. 健康・医療
公募期間：2020 年 7 月 1 日～9 月 15 日

- 公益財団法人ライフサイエンス振興財団：「2020 年度研究助成」
<http://www.lifesci-found.com/original5.html>
分野等：ライフサイエンスに関する研究課題
公募期間：2020 年 7 月 1 日～9 月 30 日

- 公益財団法人加藤記念バイオサイエンス振興財団：「第 32 回（2020 年度）研究助成」
https://www.katokinen.or.jp/applications/3_1ken_zyo.html
分野等：
1. メディカルサイエンス分野
2. バイオテクノロジー分野
3. 環境バイオ分野
公募期間：2020 年 7 月 1 日～9 月 30 日

- 公益社団法人日本農芸化学会：「第 3 回農芸化学中小企業産学・産官連携研究助成」
https://www.jsbba.or.jp/info/news/news_20200701.html
分野等：
1. 生命科学に関連する産業に資する基盤・応用研究開発
2. 食に関連する産業に資する基盤・応用研究開発
3. 化学・環境に関連する産業に資する基盤・応用研究開発
4. その他、農芸化学に関連する産業に資する基盤・応用研究開発
公募期間：2020 年 7 月 1 日～9 月 30 日

- 公益財団法人花王芸術・科学財団：「令和 3 年度花王科学奨励賞」
<http://www.kao-foundation.or.jp/assist/science/research.html>
分野等：
1. 化学・物理学分野
固体表面、固液界面、触媒、超微粒子、コロイド、分子集合体、ナノマテリアルなどにおける新規な作成法、計測法、新規物性発現、機能創出、デバイス展開など界面と表面の科学に関する研究
2. 医学・生物学分野
生物個体が外界や自らのもつ内腔（腸管、気管など）に接する部位や、脈管系（血管、リンパ管など）を形成する表皮、上皮、内皮の各細胞およびその付属器官や関連する生理機能を対象とする、個体、臓器、細胞または分子レベルの医学・生物学
公募期間：2020 年 7 月 1 日～10 月 31 日

- 公益財団法人鹿島学術振興財団：「2021 年度研究助成」
<https://www.kajima-f.or.jp/grant-projects/research-grant/>
分野等：
1. 都市・居住環境の向上
2. 国土・資源の有効利用
3. 防災・危機管理の推進
4. 文化・自然環境の保全
公募期間：2020 年 7 月 1 日～11 月 20 日

- 公益財団法人コニカミノルタ科学技術振興財団：「コニカミノル画像科学奨励賞」
<https://www.konicaminolta.jp/about/csr/contribution/corporation/research/foundation/prize.html>
分野等：
1. 光と画像に関する材料及びデバイスの研究
2. 光と画像に関するシステム及びソフトウェアの研究
3. 光と画像に関するその他の先進的な研究
公募期間：2020 年 7 月 21 日～9 月 30 日

- ・一般財団法人内藤泰春科学技術振興財団：「2021年度（令和3年度）調査・研究開発助成」
<http://www.naito-zaidan.or.jp/boshu/Jyosei/Kenkyu/kenkyuouboyoukou.html>
分野等：独創的な科学技術の研究開発で、地域の産業又は中小規模の企業の発展に寄与しうるもの。
公募期間：2020年8月1日～11月2日

【研究開発関連以外】

■省庁等

- ・特定非営利活動法人水産業・漁村活性化推進機構：「令和2年度マーケット・イン型養殖業等実証事業」
<http://www.fpo.jf-net.ne.jp/>
分野等：養殖経営体の販売力・生産性向上に繋がる生産基盤を強化するために、「養殖業事業性評価ガイドライン（令和2年4月28日策定）」を活用して作成する養殖業改善計画の作成経費（外部評価費）と、認定された養殖業改善計画に基づく資材・機材の導入経費を支援することで、マーケット・イン型養殖業への転換を促す。
公募期間：2020年6月15日～7月15日
- ・経済産業省：「令和2年度産学融合拠点創出事業（産学融合先導モデル拠点創出プログラム）」
<https://www.meti.go.jp/information/publicoffer/kobo/2020/k200602001.html>
分野等：都道府県域を超えた広域な地域ブロックにおいて、複数の大学と公的研究機関・産業支援機関、そして企業、経済団体、金融機関、ベンチャーキャピタルなどの投資機関、さらに地方自治体などを含めたマルチステークホルダーによる産学官連携のネットワーク創設及びネットワークから生み出される産学融合の研究開発・事業創出の取組を加速化させるため、創出エリア支援型及びF/S調査支援型の2つの支援タイプを公募する。
公募期間：2020年6月2日～7月28日

■民間等

- ・株式会社日本能率協会コンサルティング：「令和2年度 食品産業イノベーション推進事業」
<https://www.jmac.co.jp/news/news/info20200520.html>
分野等：
 1. 革新的技術活用実証事業
設備の導入（新規設備等）にかかるコスト（生産性向上にかかわる機器導入経費等、設置に関するエンジニアリング費など）の最大2分の1を補助する。
 2. 業種別業務最適化実証事業
設備導入を行わず、製造ラインの改善を通じて、生産性向上を進めるためのコンサルティング費用を補助する。
 3. コンソーシアム共同実証事業
食品製造業者を主体としたベンダー・SIerなどと連携したコンソーシアムによる生産性向上機器導入経費として購入・設置に係る経費（リースによる導入も含む）などや、実証実験および実ラインにおける生産性向上効果予測時に発生する設備や機器、システムの費用等最大2分1を補助する。
公募期間：2020年5月25日～7月10日